



WEEKLY BULLETIN HANAMAKI SOUTH ROTARY CLUB RI Dist.2520 placecountry-region Japan

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を
深めるか
4. みんなのために
なるかどうか

**UNITE
FOR
GOOD**



RI2025-2026テーマ

”UNITE FOR GOOD” 「よいことのために手を取り合おう」

RI会長 フランチェスコ・アレツォ (イタリア, ラグーザ・ロータリークラブ)

第2520地区ガバナー 加藤雄彦 (仙台ロータリークラブ)

花巻南ロータリークラブ会長 高橋誠

第2801回例会 令和7年8月28日 会員増強・新クラブ結成推進月間

次第

- 1 開会点鐘 会長 高橋 誠君
- 2 ロータリーソング斉唱
- 3 四つのテスト
- 4 ゲスト紹介
- 5 会長の時間 会長 高橋 誠君
- 6 幹事報告 幹事 伊藤 拓帆君
- 7 慶祝(月初のみ) 親睦委員会
- 8 委員会報告
- 9 ニコニコBOX ニコニコBOX委員会
- 10 出席報告 出席奨励委員会
- 11 プログラム 枠外参照
- 12 閉会点鐘 会長 高橋 誠君

幹事報告

1. 日本ロータリー学友会総会のお知らせ
[日本ロータリー学友会 会長 柚木裕子]
2. 第54回ロータリー研究会 ご案内及び登録について
[国際ロータリー理事 水野功]
3. ハイライトよねやま Vol.305
[(公財)ロータリー米山記念奨学会]
4. 令和7年度赤い羽根共同募金運動における
職場内募金のご協力について(お願い)
[岩手県共同募金会花巻市共同募金委員会
会長 高橋照幸]

プログラム

8月

28日 会員卓話 清水由美子君

9月

4日 会員卓話 金澤俊司君(慶祝・役員会)

11日 会員卓話 奥山隆君

18日 休会

25日 助成金贈呈 担当:伊藤拓帆君
金星少年少女オーケストラ活動報告

10月

2日 会員卓話 山口和久君

9日 休会

16日 地区ガバナー公式訪問

23日 インターアクト校来訪 活動報告
担当:高橋照幸君

30日 休会

出席報告(第2800回例会)

29人中 15人の出席

出席率 62.5%

前回修正 70.8%

メーキャップ

なし

ニコニコBOX R7/8/21

【高橋誠君 3,000円】

父 靖忠が花巻市活力あるまちづくり表彰を、花巻まつり
山車連合会の代表として授かりました。ありがとうございます。

【宮澤一郎君 2,800円】

2800回例会につき2800円ボックスします。

【大久保憲一君 3,000円】

2800回例会おめでとうございます。

記念すべき日の例会に卓話お付き合いいただき
ありがとうございました。

【菊池忠彦君 2,800円】

2800回記念としてBOXします！



会長の時間

まずは、花巻東高校の甲子園でのご活躍。2回戦は惜しくも敗退という結果でしたが、暑さの中、本当によく頑張ってくれたと思います。心から拍手を送りたいです。

そして、終戦からちょうど80年の節目を迎えるこの時期に、ロータリアンの大先輩でもある 千玄(せんげんしつ)さんがご逝去されました。ご存じの方も多いかと思いますが、千玄室さんは戦時中、特攻隊員としての経験をお持ちながら、戦後は茶道を通じて平和を訴え、そしてロータリーでも活動された方です。

今後、ロータリーの友などでも特集されると思いますので、記事を見かけたらぜひ目を通していただければと思います。

さて、本日の例会は第2800回という節目でもあります。ささやかですが、紅白大福をご用意しました。先の2700回記念例会は2023年の2月に行われており、当時の会報は、私が記録を担当しておりました。忠彦さんの会長年度で、千葉さんが川辺さんについて語っている卓話や、岩舘さんのお元気な姿も記録されています。また、渡辺さんのケガのことにも触れられておりました。この調子でいくと、次は2900回が2～3年後。3000回目にはおそらく5～6年後でしょうか。長年にわたって続いてきたクラブの歴史の重みを、改めて実感致します。そして、8月はロータリーにとって「会員増強」の月間です。『ロータリーの友』令和7年8月号にて、「会員増強のためのヒント」が特集されていたので、少しご紹介いたします。

1.「誰もが活躍できる社会を目指して」

こちらの記事は、ロータリーEクラブの取り組みを紹介するもので、多様性・国際性に富んだ素晴らしい事例でした。ただし、オンライン中心の運営スタイルなど、我々のクラブとはやや性質が異なるため、ここでは割愛します。

2.「戦略的オープン例会 10のポイント」

もう一つの記事では、東京麹町ロータリークラブの若林英博さんが提言されていた「戦略的オープン例会」の考え方が紹介されていました。

あらためて、会員増強はただの『声かけ』だけでなく、クラブの雰囲気そのものの作りでもあるんだなと思わされる記事でした。日々の例会の中で、居心地の良さや歓迎の気持ちを示すことが、自然な形で仲間を増やす一歩になるのだと思います。今後もご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。



社会奉仕委員長 菊池忠彦君

社会奉仕委員より、ロータリーデーの清掃について。加藤ガバナーはポリオに力を入れていらっしゃるの、清掃に関しては、各クラブにお任せして頂くことになりました。当クラブは例年通り清掃活動をする予定ですが、日時は花巻まつりが終わってからという事にします。

近年、どこを清掃してもゴミがないという事が続いていますので、このエリアはやった方が良いのでは？などのご意見がございましたら、今月中にご連絡を頂きたいです。宜しくお願いします。





会員卓話・大久保憲一君(建設業)

当クラブは建設業に携わっている会員さんがいる中で、各会社でやっていることは似て非なることです。本日は、当社の事をお話したいなと思います。

弊社の工事部門は、保全グループ・土木グループ・建築グループ3つに分かれています。保全グループというのが当社の売上げの70%を占めています。保全グループの補修補強工事について、ご理解いただく意味でお話したいと思います。保全というものは業界では補修屋といわれていました。桜橋や幸橋で交通規制をしてやっている工事が、補修補強工事になります。この工事は平成24年12月に、中央自動車道の笹子トンネルで、天井板の崩落事故があり9名という方が亡くなりました。国はその重大さを重視し、構造物の健全性を超重要化計画で予算をつけるようになり、その計画に乗っ取って保全グループが仕事をしています。

橋梁補修と橋梁補強というのは、目的とアプローチが違います。

補修工事は幸橋のように、古くなって劣化した部分や損傷した部分を修復して元の性能に戻すことを目的とした工事です。

補強工事は桜橋のように、もともとの橋の構造をさらに強化することを目的として、耐震性の向上だったり、設計時に想定していなかった交通量や荷重に対応するために行われるのが補強工事になります。50年が目安とされ、岩手県では1970年岩手国体が行われた際に道路整備をしました。花巻市では現在公共の橋が988橋登録されています。そのうち建設された時期が判明しているのは389橋。さらに50年以上経過しているのは123橋、全体の32%。20年後は326橋になり全体の84%にもなる計算です。花巻市だけでなく、日本全国同じ問題が出てきています。お金の限りがあるため、考えて行かなくてはならない問題です。

公共工事は完成した際に点数を付けられます。100点満点でダメだったところを引かれていくのですが、少しでも点数を引かれないように企業努力として、AI警備システムの実証実験を岩手県初でやってみました。

また、花巻市と協定を結んで、クーリングシェルター(暑熱避難施設)を作ってみました。このように企業努力をしています。

もう一つ、公共工事は入札が無ければすごく脆弱で、民間比率を上げたいとのことで、住宅を扱うことにしました。しかし、競争の激しい建築業界で同じことをするのはではなく、少し変わったことをしようと思っています。

新花巻駅の前で2棟建っていますが、4坪と8坪の住宅、サロンとして使っていただけよう、モデルハウスを建てています。ご興味のある方がいらっしゃったら、ご連絡頂きたいです。

MEMO



***UNITE
FOR
GOOD***

Rotary 

***UNITE
FOR
GOOD***

Rotary 